

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	建設部
	27002	東海道街道環境整備事業(布気小野線)	室名	道路整備室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	会計	01:一般会計
	基本施策	05:景観づくりの推進	款	08:土木費
	施策の方向	03:景観に配慮した公共空間の整備	項	02:道路橋梁費
戦略プロジェクト	-	目	03:道路新設改良費	
事業予定期間	H 27 ~ H 29 年度 主な根拠法令要綱等 歴史まちづくり法、景観法、亀山市歴史的風致維持向上計画			

② 目的・概要	対象	市民、来訪者
	目的	亀山市歴史的風致維持向上計画に基づき、旧東海道の一部である太岡寺畷(市道布気小野線)における、街道環境の整備を行う。
概要	旧東海道の一部である太岡寺畷(市道布気小野線)の歩道整備や美装化、植樹等を行うことで、良好な街道環境の形成に向けた道路整備を行う。整備後の維持管理については、国・地元との協定により管理を行う。 計画延長 L=800m 歩道幅員 2.5m (根切りシート 1,000㎡、掘削・埋戻し 1,400㎡、張りコンクリートB700 法尻工留工 500m)	

		平成27年度	平成28年度	
③ 年度別事業計画	計画額	事業費	22,000千円	24,400千円
		国庫支出金	12,100千円	13,420千円
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	9,900千円	10,980千円	
	予算額	事業費	16,892千円	26,000千円
		国庫支出金	9,291千円	14,300千円
		県支出金		
		地方債		
その他				
一般財源	7,601千円	11,700千円		
期間内総事業費(H27・H28)①		46,400千円	期間外事業費(H29以降)② 6,100千円 総事業費 (①+②) 52,500千円	

				平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)	
①	名称	整備進捗率	活動	計画値	42	88	100
	補足	実施済み事業費/総事業費		単位	%	%	%
②	名称	地元施工	活動	計画値		10	67
	補足	植栽(桜、松)の数量		単位	本	本	本
③	名称			計画値			
	補足			単位			
④	名称			計画値			
	補足			単位			

事務事業評価シート

H28(主要事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	建設部
	27002	東海道街道環境整備事業(布気小野線)	室名	道路整備室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	財 会計	01:一般会計
	基本施策	05:景観づくりの推進	務 款	08:土木費
施策体系	施策の方向	03:景観に配慮した公共空間の整備	科 項	02:道路橋梁費
	戦略プロジェクト	-	目 目	03:道路新設改良費

② 目的・概要	対象	市民、来訪者
	目的	亀山市歴史的風致維持向上計画に基づき、旧東海道の一部である太岡寺驛(市道布気小野線)における、街道環境の整備を行う。
概要	旧東海道の一部である太岡寺驛(市道布気小野線)の歩道整備や美装化、植樹等を行うことで、良好な街道環境の形成に向けた道路整備を行う。整備後の維持管理については、国・地元との協定により管理を行う。 計画延長 L=800m 歩道幅員 2.5m (根切りシート 1,000㎡、掘削・埋戻し 1,400㎡、張りコンクリートB700 法尻工留工 500m)	

		27年度		28年度	
①	名称	整備進捗率	計画値	42	88
	補足	実施済み事業費/総事業費	実績値	32	62
			単位	%	%
②	名称	地元施工	計画値		10
	補足	植栽(桜、松)の数量	実績値	10	14
			単位	本	本
③	名称		計画値		
	補足		実績値		
			単位		
④	名称		計画値		
	補足		実績値		
			単位		

年度計画				年度実績					
・工事 ・協定締結(国、市、地元)				法面工事(カゴ枠)L=28.0m 法面工事(植生工)L=10.0m 歩道整備工事 L=440.0m(H29年度へ繰越)					
④ 事業の計画・実績	事業費		計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	659	平均給与額×③
		事業費	24,400	29,200	13,303	一般職員人件費 ②	659		
		国庫支出金	12,100	14,300	7,218		所要人員 ③	0.09	
		県支出金		0			臨時職員人件費 ④	0	
		地方債		0			受益者負担額 ⑤	0	
		その他		0		受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥	
		再	翌年度への繰越額		15,000				
		掲	前年度からの繰越額		3,200	2,410			
			総人件費		①	659			
			総コスト		⑥	13,962			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	三重河川国道事務所の施工箇所(延長L=190m)につきましては、完成した。全体的には、延長800mのうち670mの法面工事が完成した。歩道整備につきましては、440mの工事を繰越工事として進めており、平成29年8月完成目途に進めている。	総合判定	B
	【反省点・課題】	本事業の特定財源である社会資本整備総合交付金の配分率の低下により、財源確保に苦慮している。	まずまず進んだ	
	【改善の方向性】	財源を確保するため、国の補正、国の制度改正等、情報をいち早く収集し財源確保に努めていく。また、国への要望強化に努めていく。		
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 道路整備室長 服部 政徳	